

JESC奨励賞推薦作品審査会

アリゲーターガー剥製プロジェクト

福岡ECO動物海洋専門学校

エコ・コミュニケーション科

ドルフィントレーナー専攻2年

谷本 衣美

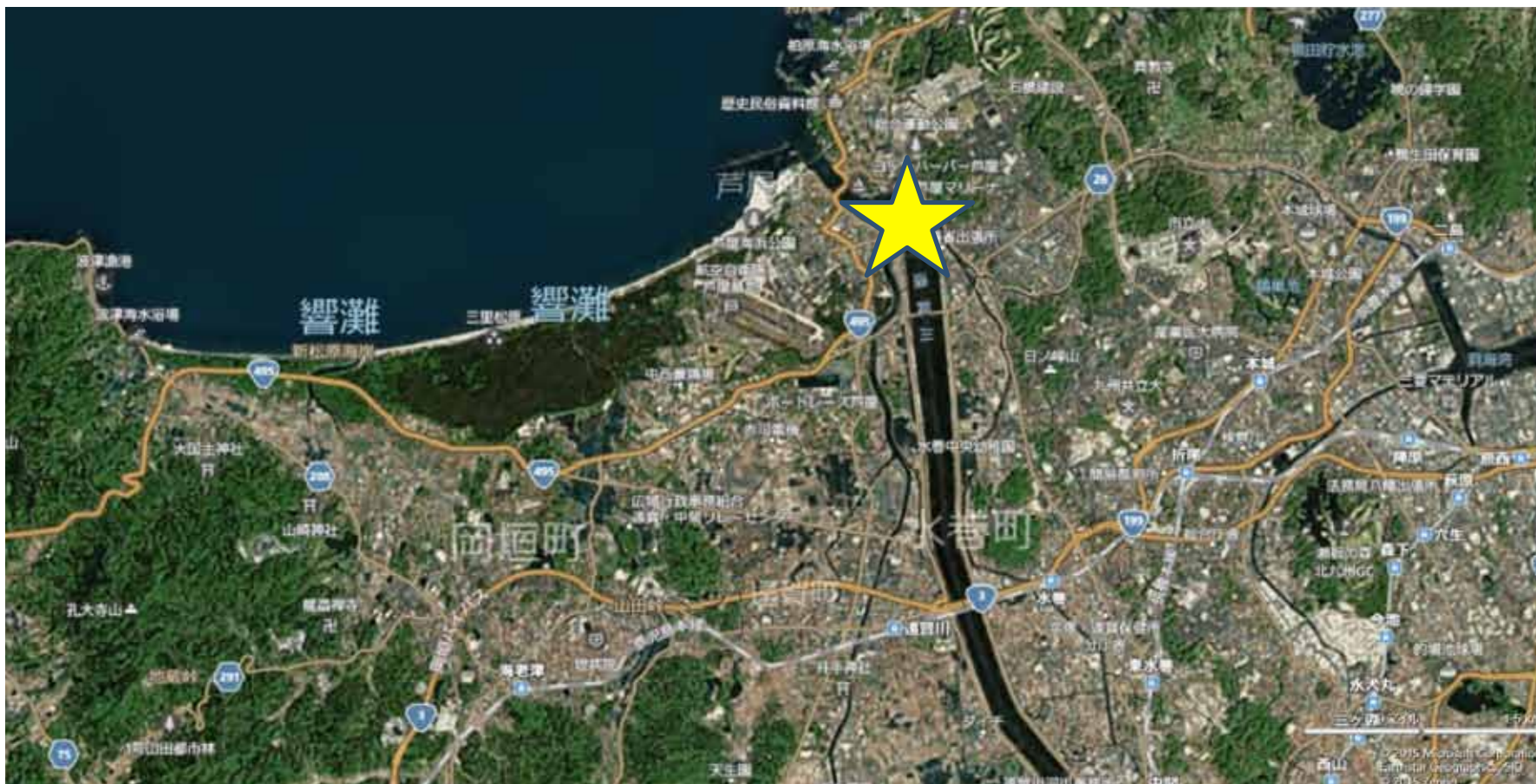
水族館アクアリスト専攻2年

木下 詩朗

肉食魚アリゲーターガー捕獲



捕獲場所



★ 印 福岡県遠賀川

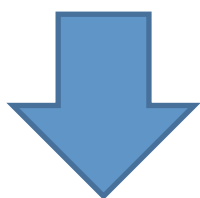
2014年2月20日
ストレスによる衰弱死



国土交通省
遠賀川河川事務所
処置を検討



剥製にすることが決定



本校に協力依頼



アリゲーターガーとは・・・

アリゲーターガー(学名 : *Atractosteus spatula*)
ガー目ガー科アトラクトステウス属



分布 : ミシシッピ川、リオグランデ川など
北米南部の大規模な河川
通常は淡水域や汽水域に生息
(海域に生息する個体もいる)

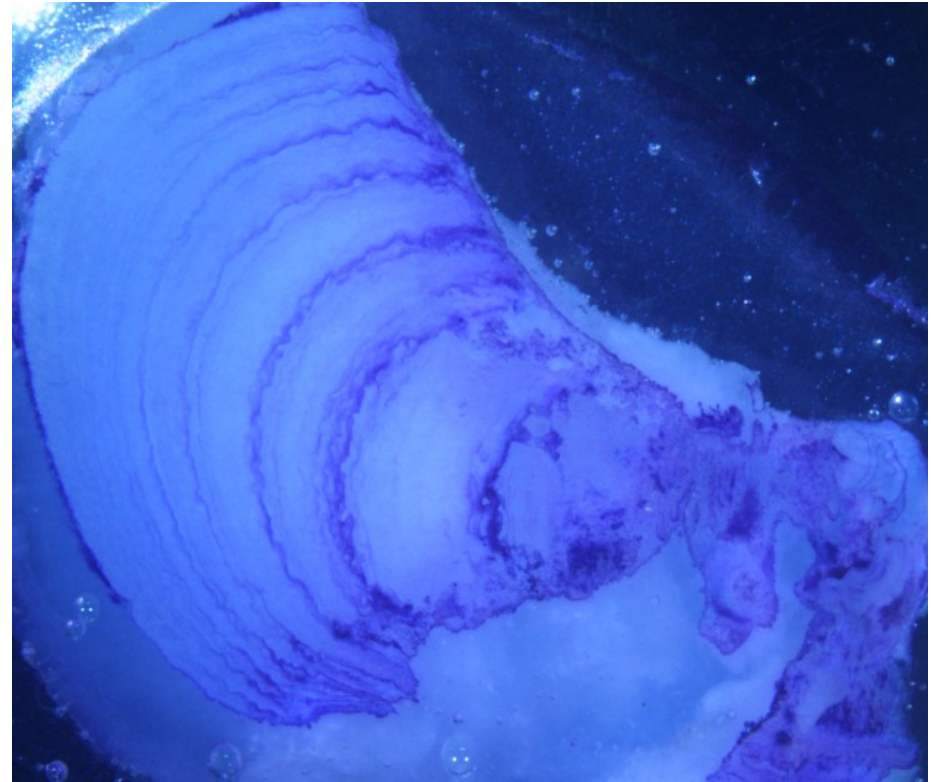
食性 : 肉食性で主に他の魚類や
甲殻類を食べる

身体測定



全長116cm 体重12kgなどを調べる

いつ放流された？



**遠賀川で6～7年冬を越し生きていた。
ペットが放流されたと推測される。**

剥製作業 〈肉抜き〉



剥製作業 〈肉抜き〉



剥製作業 〈肉抜き〉



剥製作業 〈中詰め〉



剥製作業 〈中詰め〉



剥製作業 〈中詰め〉



剥製完成



国土交通省へ贈呈



国土交通省へ贈呈

遠賀川で肉食魚「アリゲーターガー」剥製に



鋭い歯生前のまま

今年1月に遠賀町の遠賀川で見つかった北米原産の肉食魚「アリゲーターガー」が剥製となり、遠賀川水辺館(直方市溝堀1)に展示されている。

一般公開されていたが2月に死んだため、福岡ECO動物海洋専門学校(福岡市)が剥製にした。

体長は116センチで、鋭い歯は生前の姿そのままに写真。展示場所には、剥製とともに、県内で約5000匹がペットとして飼育され、体長90～120センチになると飼えなくなって捨てられることが多いことが説明されている。説明文は「大きくなるから好かれ、大きくなると嫌われる。すべて人の都合」と安易に飼うことを批判している。

【梅山崇】

外来生物法では・・・



**現時点で特定外来生物に指定されず
放流しても罪にならない**



大きくなるから好かれ 大きくなると嫌われる
『すべて人の都合』

環境教育啓発活動



環境教育啓発活動



感謝状授与







ご清聴ありがとうございました

JESC奨励賞推薦作品審査会

アリゲーターガー剥製プロジェクト

福岡ECO動物海洋専門学校

エコ・コミュニケーション科

ドルフィントレーナー専攻2年

谷本 衣美

水族館アクアリスト専攻2年

木下 詩朗